

18. 戸祭地区

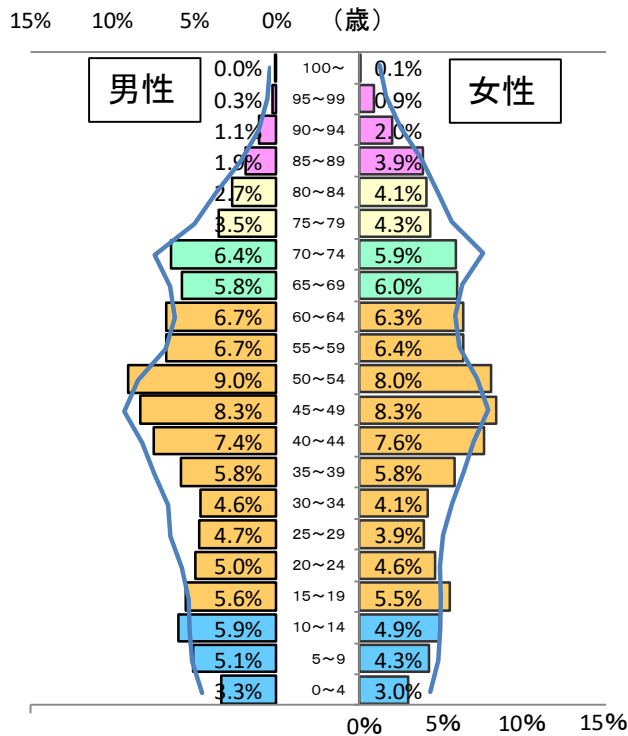
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：12,908 人（男性 6,157 人，女性 6,752 人）
- ・ 世帯数：6,058 世帯（1 世帯あたり 2.13 人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：5,622 人
- ・ 高齢化率：24.5%（市全体 25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：12.5%（市全体 12.5%）
- ・ 要介護認定率：20.9%（市全体 18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	13.2%	12.9%
15～64歳	62.3%	61.4%
65～74歳	12.0%	13.2%
75～84歳	7.4%	8.6%
85歳以上	5.1%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	60.6	62.9
老年人口指数	39.4	41.8
年少人口指数	21.2	21.0
老年化指数	185.5	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.6%	2.3%
第2次産業	15.5%	25.4%
第3次産業	80.9%	68.6%

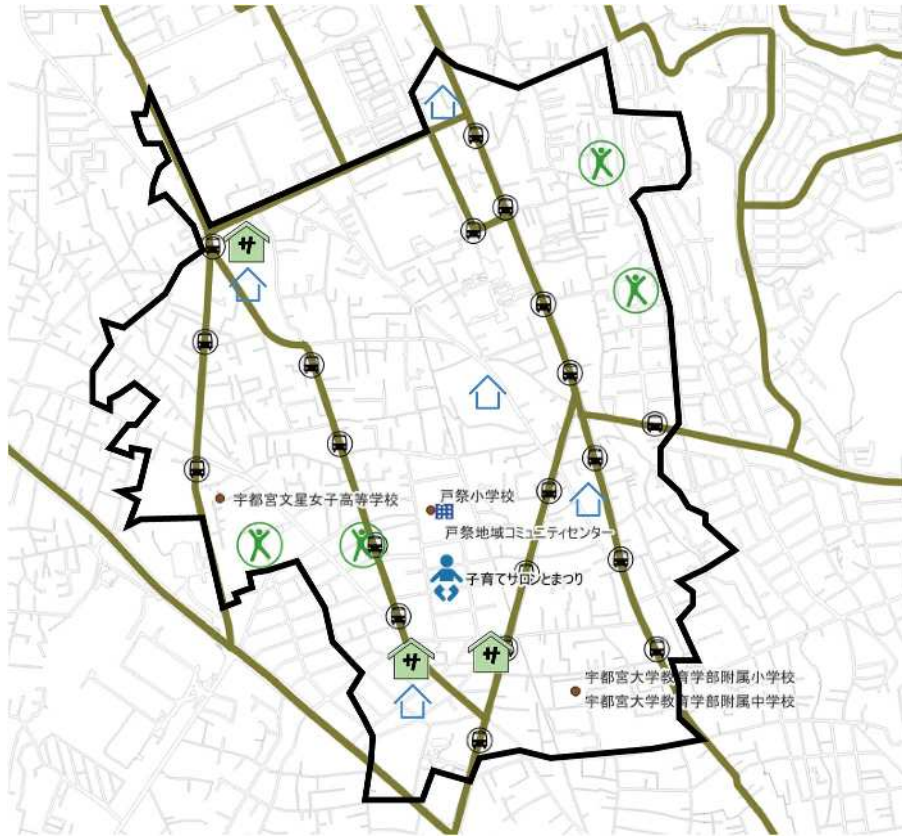
資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	18 自治会
	加入世帯数	3,581 世帯
安全・安心にかかる取組	・ 環境点検の実施（7月，12月） ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 中止	
スポーツ行事	7月：スポーツ大会 中止 10月：体育祭 中止	
地区イベント	5・11月：制服リサイクルバンク 9月：敬老会 中止， 防災訓練 中止 10月：戸祭フェスタ 中止	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源

バス路線（本数）	539 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	21 停留所	健康遊具公園	4 か所
駅	0 駅	地域集会所	5 か所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	3 か所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	3 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	11 施設
子育てサロン	1 施設	歯科診療所	9 施設

【地域の質的状況】

- ・ 戸祭地区は、国道 119 号線が走り、交通量が多く、バスの路線、本数も多く、公共交通機関を利用しやすい環境にある。
- ・ 国道周辺は商業施設が多く存在するが、多くは住宅街である。地区内及び地区隣接地に、小、中、高校などが複数存在し、総合病院、薬局、スーパーなどが地域内にあり、生活の利便性が高い。
- ・ 地域内に大型マンションもあり、県外からの転入や転出が多いが、転入をきっかけに定住する人も多く見受けられる。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

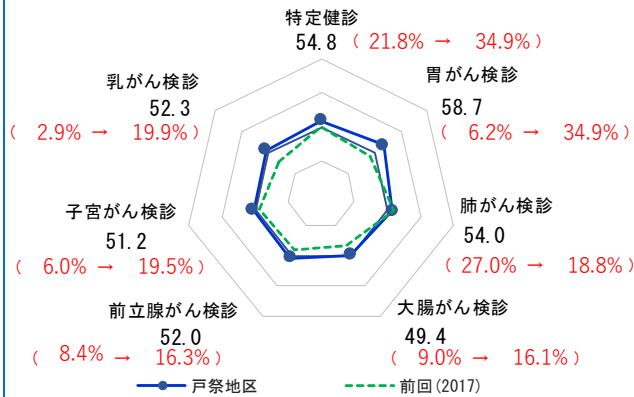
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

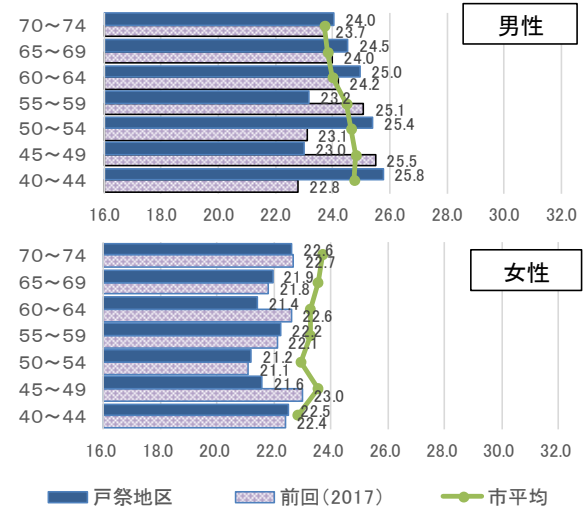
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
乳がん：30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)



* () 内は実際の受診率の経年変化を指す
資料：令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

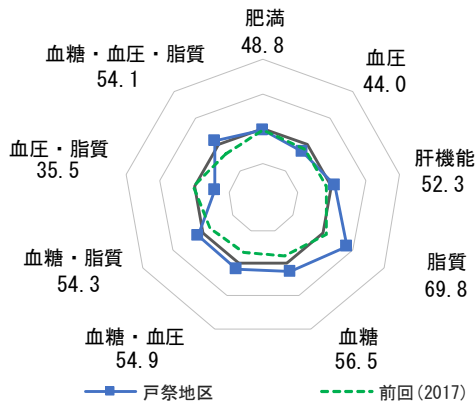
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

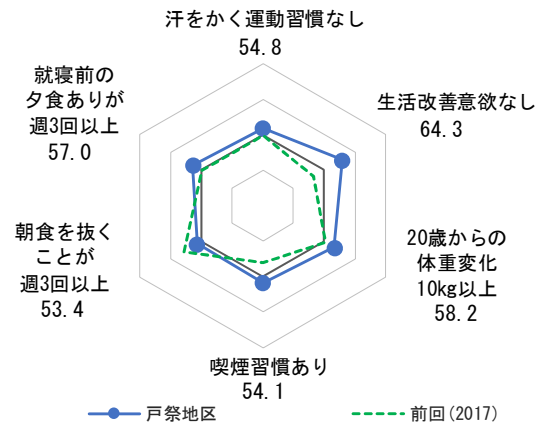
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

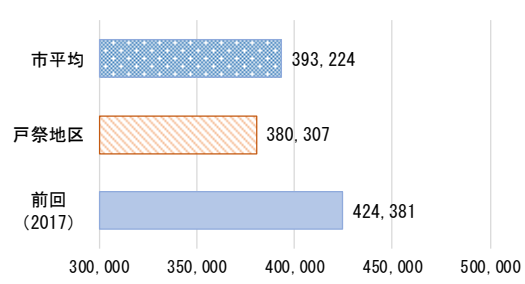


資料：令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

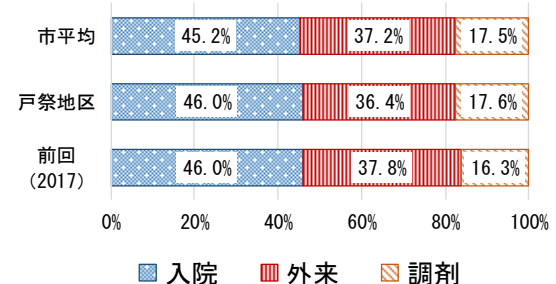
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.65% (=)	4.74%
高血圧症	8.33%	8.17% (=)	9.56%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	8.08%
高尿酸血症	0.84%	1.10% (=)	0.68%
脂肪肝	0.08%	0.08% (=)	0.96%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.33%
脳出血	0.15%	0.08% (=)	0.09%
脳梗塞	0.90%	1.05% (=)	1.37%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.84% (=)	1.97%
心筋梗塞	0.12%	0.12% (=)	0.07%
がん	4.46%	4.65% (=)	1.59%
筋・骨格	11.37%	11.27% (=)	13.19%
精神	2.77%	3.87% (↑)	2.62%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.14% (=)	0.10%
慢性腎不全	1.74%	1.51% (=)	0.39%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	3,165人		3,176人
認定者数	662人		623人
認定率	20.9%	18.0%	19.6%

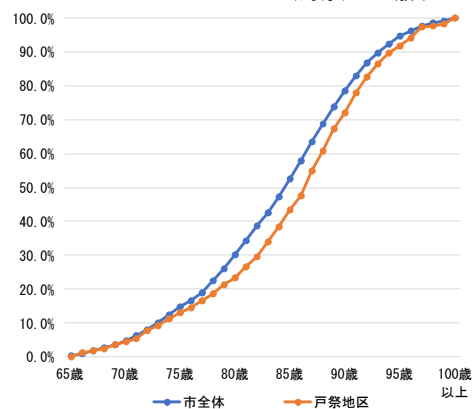
【内訳】	人数	構成比		
要支援	要支援1	95人	30.2% (↓)	32.6%
	要支援2	105人		
要介護	要介護1	114人	37.0% (↑)	34.7%
	要介護2	131人		
	要介護3	81人		
	要介護4	84人		
	要介護5	52人		
			32.8% (=)	32.7%
				31.9%

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

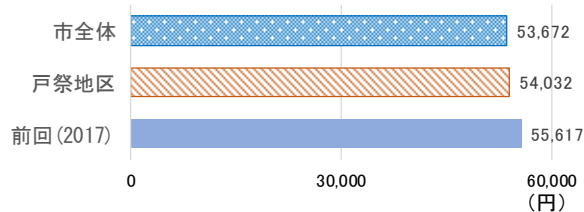
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

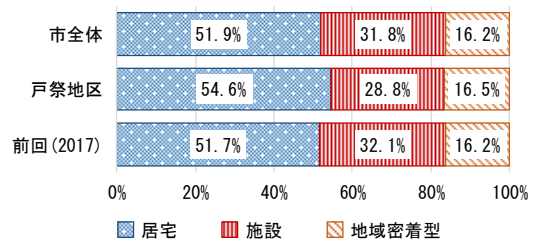
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

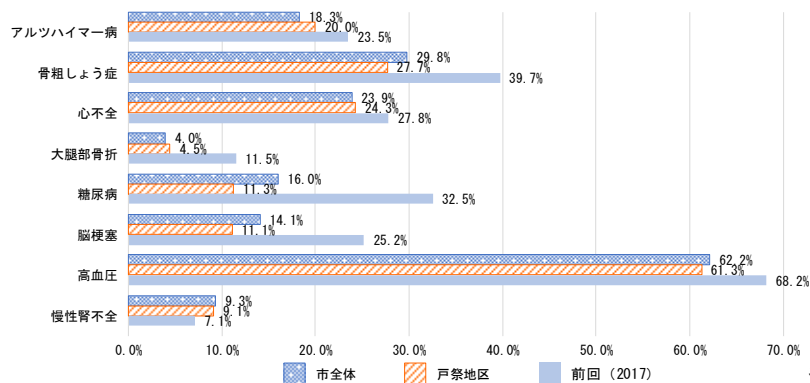
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

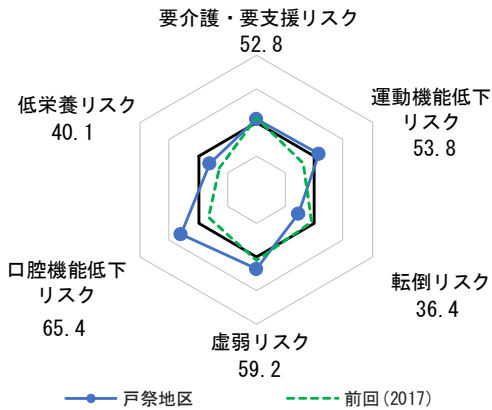


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

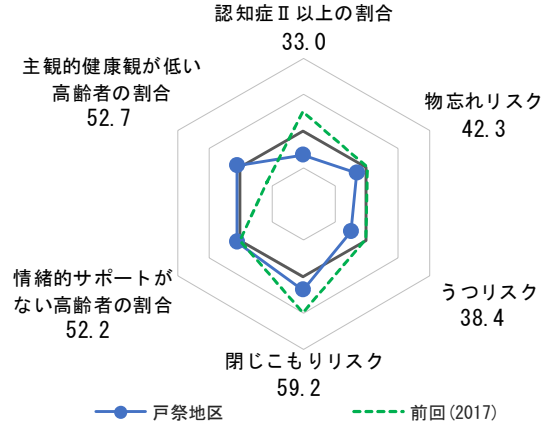
(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、* 90、* 10 は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



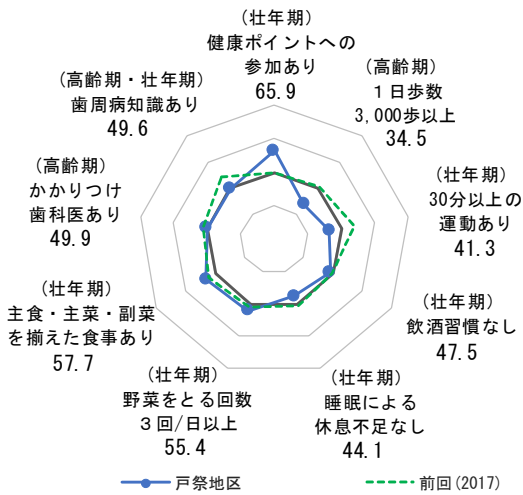
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



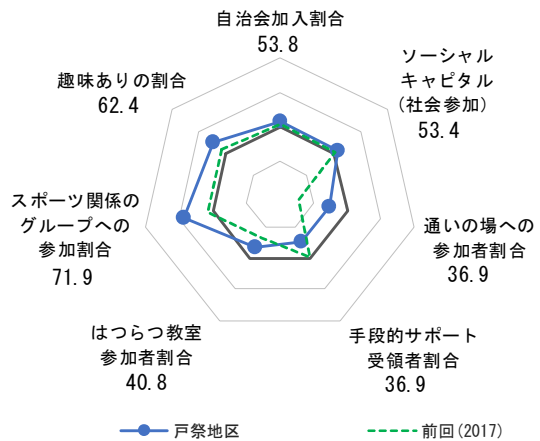
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



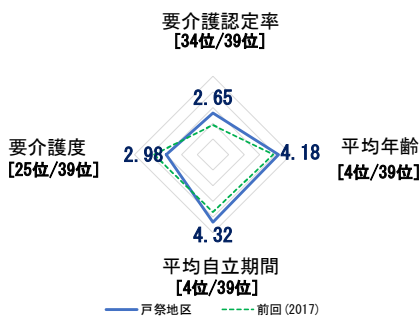
資料：令和 4 年健康意識アンケート調査 (高齢期)

段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

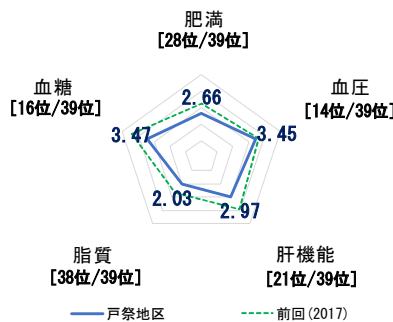
① 介護健康度

14.14 点/20 点 
【6 位/39 地区】



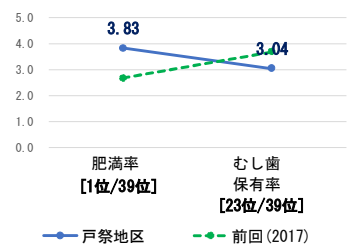
② 生活習慣健康度

14.57 点/25 点 
【26 位/39 地区】



③ 子ども健康度

6.87 点/10 点 
【3 位/39 地区】



※各関連指標は全市を 3 点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べてやや低い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が特に高い。
- ・ 防犯訓練のほか、スポーツ大会や体育祭や文化祭など、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」がやや高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「脂質」が高く、「血糖」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活習慣改善意欲なし」が高く、「20歳からの体重変化10kg以上」「就寝前の夕食ありが週3回以上」がやや高い。
- ・ 医療費等の内訳は、市全体に比べて「精神」がやや高い。
- ・ サービス別介護給付費の割合は、市全体と比べて「居宅」の割合が高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」が高く、「虚弱リスク」がやや高いが、「転倒リスク」は低く、「低栄養リスク」がやや低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「閉じこもりリスク」がやや高いが、「認知症Ⅱ以上の割合」「うつリスク」が低く、「物忘れリスク」がやや低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「健康ポイントへの参加あり」が高く「主食・主菜・副菜をそろえた食事あり」「野菜をとる回数3回/日以上」がやや高い。「1日歩数3,000歩以上」が低く、「30分以上の運動あり」「睡眠による休息不足なし」がやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「スポーツ関係のグループへの参加割合」が特に高く、「趣味ありの割合」が高い。「通いの場への参加者割合」「手段的サポート受領者割合」が低く、「はつらつ教室参加者割合」がやや低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均年齢」「平均自立期間」の点数が市全体と比べて特に高い。
- ・ 生活習慣健康度は、「脂質」が市全体に比べて低く、「肥満」「血圧」「肝機能」「血糖」は同等である。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数が市全体に比べて特に高く「むし歯保有率」の点数は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 戸祭地区においては、要介護認定率は、市全体に比べて高く、医療費の内訳は、「精神」に係る医療費がやや高い。また、認知症リスク等は、市全体に比べて「閉じこもりリスク」がやや高いことから、フレイル予防のための教育等を実施するなど、介護予防の充実を図っていくほか、地域の活動やサポート体制を維持し、身近な場等への社会参加の促しや社会的ネットワークを活用するなど、ソーシャルキャピタルを高める取組が必要である。
- ・ 生活習慣は、「1日歩数3,000歩以上」「健康ポイントへの参加あり」がやや低いことから、生活改善などの生活習慣病予防のための取組が必要である。